

地学協働

15

2023年12月

Hokkaido community and school collaboration

北海道教育庁生涯学習推進局社会教育課

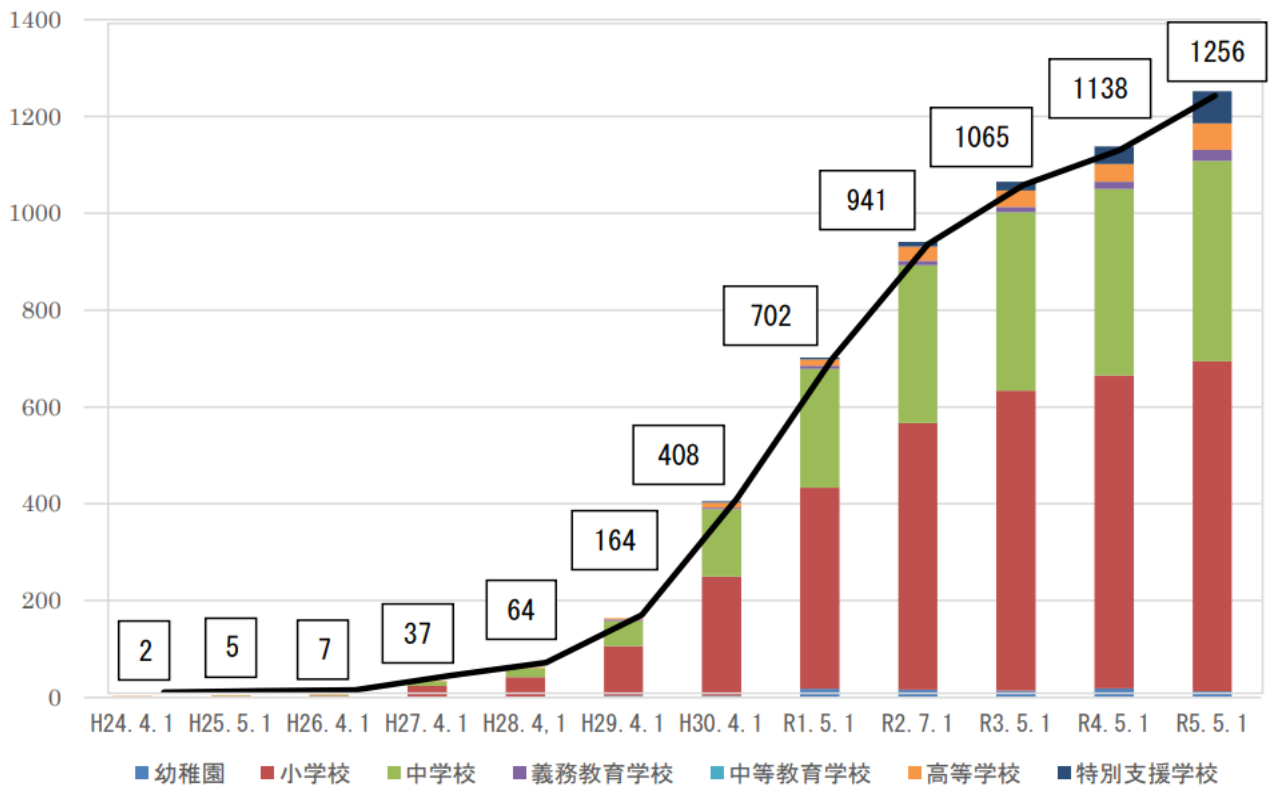


バックナンバーはこちらから御覧いただけます。

1

【速報】令和5年度コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動実施状況調査の結果の概要（道内）

令和5年11月28日に、令和5年度コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動実施状況調査の結果（令和5年5月1日状況）が文部科学省のホームページに掲載されました。道内においては、年々コミュニティ・スクールの導入が増加しており、今後は、コミュニティ・スクールの仕組みを生かして、子どもたちの学習環境や学習活動の一層の充実が期待されているところです。



	幼稚園・こども園	小学校	中学校	義務教育学校	中等教育学校	高等学校	特別支援学校	合計	幼・こども園を除く公立学校の設置率
R4. 5. 1 現在	19	646	385	15	0	37	36	1,138	74.0%
R5. 5. 1 現在	13	683	416	23	0	55	66	1,256	83.8%
	46.4%	93.1%		0%	25.8%	100%	83.0%		

開催日：令和5年（2023年）11月17日（金）

主管：空知教育局

参加者：115名

放課後や休日などにおける子どもの活動拠点づくりに関わる方々を対象に、放課後活動を支える人材の資質向上を図ることを目的とし、子どもへの活動支援の在り方について、専門的な講義や協議をオンラインで実施しました。

1 講義 「不器用な子どもに対する運動指導のコツ～楽しむことを大切にした指導～」 講師 北海道教育大学岩見沢校アダプテッド・スポーツ研究室 准教授 大山 祐太 氏

講義では、体の使い方が思うようにできず、運動が苦手な子どもでも楽しんで運動ができる方法について、理論や動画を通して学びました。

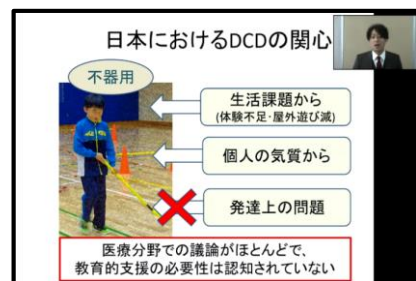
発達に遅れや偏りがある不器用な子どもに対しての指導については、特に集団教育で気にしているのは大人の方であり、着目すべきことは子どもの「困り感」であると説明がありました。これまでは、医療分野での議論が多く、「発達上の問題」という捉え方をされず、教育的支援の必要性が認知されてきていなかったことなどについて指摘されました。

次に、基礎的運動スキルについて、5つの運動スキルの発達の観点について示されました。微細運動（手指の細かい動き）の発達については、手首までの安定性パターンの発達に困難がある場合や、安定性が適切に獲得されないうちに微細運動を要求された場合などに、手首の不安定さを補うために独自の握り方や道具の使い方をすることがあるため、各教科の学習にも困難さを抱えるなどの説明がありました。そのため、まずは楽しみながら繰り返し運動をすることで、運動スキルを獲得する機会が増え、上手にできるようになることで、さらに自信を持ち、運動したくなることから、運動スキルの獲得が進むと説明がありました。

まとめでは、子どもの学習・日常生活に運動能力が影響していることや、大人が気にしていない「不器用さ」によって、子ども本人が困る可能性があるとの説明がありました。また、子どもが分かりやすく楽しみ、幅広い運動を経験することができるような安心して何度も取り組める内容を学習に取り入れることの重要性について理解を深めました。



【大山 祐太 氏】



【講義の様子】

2 情報交流

進行 空知教育局社会教育指導班、石狩教育局社会教育指導班、後志教育局社会教育指導班

参加者の感想

- 運動能力の低い児童に対する指導方法として、楽しい活動が1番。バルシューレ（ボールゲームの運動プログラム）を、少し調べて取り入れてみたいと思いました。運動の嫌いな児童への声かけや、自信をつけるために取り組んで行きたいと思います。
- 今日の講義で学んだ内容を意識して、少しでも、運動が苦手な子が、「楽しかった」と思える放課後活動になるよう、外遊びや、運動遊びに誘い、得意な子どもたちの言動にも注意しながら、保育を続けたいと思います。
- 体全体を使った活動は、子どもも楽しく出来てすごくよいものだなと思いました。

第2回放課後活動推進協議会（道南会場）

開催日：令和5年（2023年）11月10日（金）

主管：檜山教育局

参加者：133名

放課後や休日などにおける子どもの活動拠点づくりに関わる方々を対象に、放課後活動を支える人材の資質向上を図ることを目的とし、支援を必要とする子どもとの接し方や屋内体験活動の充実について、オンラインで実施しました。

1 講義・情報交流 「支援を必要とする子どもとの接し方」

講師 中部大学現代教育学部現代教育学科 准教授 立田 祐子 氏

講義では、「発達障害についての基礎知識」をはじめ、「ライフステージから見た二次障害」についてなど、支援を必要とする子どもとの接し方の留意点について説明がありました。立田氏は、「子どもの良さを活かし、輝かせることが教育であるため、発達障害のある子どもの状態は様々であることを念頭に置き、一人一人に向き合うことが大切である」と説明されました。また、子どもへの言葉かけのポイントや、効果的な約束の仕方についても、例示し理解を深めることができました。

情報交流では、ブレイクアウトルームを活用し、参加者同士が子どもへの支援で工夫していることや、関係機関との連携についての取組などを交流しました。



【立田 祐子 氏】

2 演習 「屋内体験活動について」

講師 国立日高青少年自然の家 主任企画指導専門職 石山 浩幸 氏

演習では、屋内体験活動を充実させるためには、普段の取組に一つひとつと少し違う「新しい仕掛け」を取り入れることが重要であるなど、講師自身の経験を元に説明がありました。

説明を受けた後、参加者が今まで行ってきた取組に追加できそうな仕掛けを考え、交流しました。

交流では、「凧を作成するとき、包装紙など自分の家にあるものを活用した身近なものを使う創作活動」など、すぐに活用できるアイデアが多数紹介され、参加者同士の学び合いが深まりました。



【石山 浩幸 氏】

参加者の感想

- 二次障害を防ぐためには、子どもたちが過ごしやすくなるように配慮したり、保護者の方の不安感を減らしていけるよう、職員間で連携を図り研鑽を積んでいきたいです。
- 支援を必要とする子どもとの接し方の講義がとても参考になりました。さらに実践的な「望ましい接し方」「よりよい関わり方」等の具体例を交えたお話を聞き、交流をしてみたいと思いました。
- 他の事業所から面白い仕掛けのアイデアを数多く聞くことができ、今後の参考になりました。

○●○子どもの読書活動推進コーナー○●○

学校図書館の整備充実を進めるには、各学校や教育委員会で必要性や整備水準等について検討し、計画的に取り組むことが必要です。今号は、自治体全体で学校図書館の整備に取り組んでいる好事例を紹介します。

【空知管内】図書館司書経験者による読書環境の充実(深川市立一已小学校^{いちやん})



司書有資格職員による読書環境の整備充実と相談対応

一已小学校では、今年度から市のモデル事業として、市立図書館の司書経験を有する教育委員会職員が週1回来校し、学校図書館を授業や行事等に有効に活用することができるよう環境整備を進めています。例えば、運動会前には速く走るコツがわかる本、夏には昆虫や花火の図鑑、読書週間(10月27日～11月9日)にはハロウィンの本等、時節に合わせた本の紹介コーナーを設置しています。

また来校日には、児童からの本に対する質問等にも対応しています。

児童も参加する学校図書館の運営と利用の拡大へ

写真のハロウィンの飾りは、司書や図書担当教諭からの提案で文化委員の児童が作成し、魅力ある学校図書館の運営に児童が参加する取組を進めています。

このほか深川市では、低学年を対象とした読み聞かせパフォーマンスの公演や、市立図書館からの学級文庫用図書「マナビ文庫」、授業利用図書の貸出等により、児童の読書に対する興味・関心を高められるよう市全体で子どもの読書活動の充実に取り組んでいます。



【オホーツク管内】学校図書館活用に向けた組織的な取組(斜里町)



オンライン研修の様子

司書教諭による組織的な読書活動促進のための研修会

斜里町教育課程検討委員会では、児童生徒の「読む力」の定着を目指し、“行列ができる学校図書館”として取り上げられた実績のある恵庭市立和光小学校司書教諭 井上陽子氏を講師に招いてオンライン研修会を実施し、町内の小中義務教育学校の教諭と学校巡回司書が参加しました。児童の発想による「オリジナル鳥獣戯画」、テーマごとに本を薬に見立てて紹介する「本の処方箋～読む薬」の取組など、児童生徒に寄り添いながら、本に親しむための工夫を数多く紹介していただき、読書活動を促進させるための方法について全教諭で共有しました。

学校と町立図書館学校巡回司書との連携

斜里町では、町立図書館内に「学校図書館支援センター」を設置し、学校図書館と公立図書館が連携して読書活動の促進に取り組んでいます。

学校巡回司書が町内各校を週1回訪問し、掲示物の作成や新聞コーナーの整備等の読書環境整備や本の読み聞かせを行うなど、児童生徒が学校図書館を活用する様々な場を提供しています。



巡回司書による環境整備

題字の背景写真は、「北海道公式観光サイト『HOKKAIDO LOVE!』」(公益社団法人 北海道観光振興機構)のフォトライブラリーから御提供いただいております。 ● 掲載サイト <https://www.visit-hokkaido.jp/>

